



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月7日

上場会社名 SRSホールディングス株式会社
 コード番号 8163 URL <https://srs-holdings.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 重里 政彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 田中 正裕

TEL 06-7222-3101

四半期報告書提出予定日 平成30年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	21,908	1.0	510	96.1	483	88.5	216	0.6
30年3月期第2四半期	21,695	6.9	260	336.2	256		215	

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 263百万円 (2.8%) 30年3月期第2四半期 270百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	6.52	
30年3月期第2四半期	6.48	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	28,636	14,311	49.5	426.80
30年3月期	30,768	14,214	45.8	423.98

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 14,173百万円 30年3月期 14,079百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				5.00	5.00
31年3月期					
31年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	4.2	1,000	34.9	1,000	68.7	200	84.3	6.02

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	33,209,080 株	30年3月期	33,209,080 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	294 株	30年3月期	294 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	33,208,786 株	30年3月期2Q	33,208,818 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①連結業績について

(単位：百万円)

	平成30年3月期第2四半期			平成31年3月期第2四半期		
	実績	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率	実績	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上高	21,695	1,403	6.9%	21,908	213	1.0%
営業利益	260	200	336.2%	510	249	96.1%
経常利益	256	391	—	483	227	88.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	215	726	—	216	1	0.6%

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、西日本を中心とした集中豪雨や台風、地震等の自然災害による影響がありましたが、新規出店による店舗数の増加と既存店の売上が堅調に推移したことにより、増収となりました。

利益面につきましては、人件費増加による減益影響があったものの、増収による効果と販管費の適切なコントロールにより、営業利益、経常利益とも前年同期を上回りました。

なお、前第2四半期連結累計期間に計上した「すし半」業態の事業譲渡による子会社株式売却益がなくなったことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期並みの216百万円となりました。

②その他の施策について

「和食さと」業態におきましては、うなぎや松茸等の季節メニューを販売した他、かき氷や生ビールをお値打ち価格で提供する夏得キャンペーン、SRSグループ創立50周年記念イベントとして「さとしゃぶ・さとすき」のプレミアム価格を割引するキャンペーンや、期間限定で「さとしゃぶ・さとすき」に黒毛和牛や牛もつの食べ放題を追加できる秋の収穫祭キャンペーン等を実施いたしました。

「さん天」業態におきましては、グランドメニューの変更に合わせて全店にそばを導入し、天井と麺のセット販売に注力いたしました。また、鱧や穴子の季節メニューや、ポーク&ロングソーセージ天井等の期間限定商品を販売するとともに、動画広告を利用した販促プロモーションを実施いたしました。

「にぎり長次郎」業態におきましては、太刀魚や金目鯛等季節ごとの食材を使用した旬メニューを展開しながら、よりお客様にお楽しみいただけるよう、「すまかつお」等を産地から入荷し数量限定で販売いたしました。またCHOJIRO四条木屋町店におきましては、訪日外国人のお客様から高い支持をいただき、2014年から2018年の5年連続でトリップアドバイザーのエクセレンス認証を受賞し、殿堂入りを果たしました。

「宮本むなし」業態では、うな重やローストビーフ重、牛タンを用いた定食を販売した他、期間限定で生ビールの割引販売を行い、既存店の活性化に継続して注力いたしました。

「かつや」業態では、ゆず胡椒のおろしチキンカツ等の期間限定メニューを販売した他、+100円でロースカツを1枚追加する「ロースカツ+1フェア」を実施いたしました。

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、セグメントの業績に関する記載を省略しております。

[当社グループ 業態別店舗数]

(単位:店舗数)

業態名	前連結会計 年度末	出店実績	閉店実績	当第2四半期 連結会計期間末	当連結会計年度 出店計画
和食さと	200 (－)	3 (－)	1 (－)	202 (－)	6 (－)
天井・天ぷら本舗 さん天	46 (2)	2 (－)	2 (1)	46 (1)	6 (3)
夫婦善哉	1 (－)	－ (－)	－ (－)	1 (－)	－ (－)
にぎり長次郎※	57 (－)	1 (－)	1 (－)	57 (－)	6 (－)
にぎり忠次郎	6 (－)	－ (－)	－ (－)	6 (－)	3 (－)
都人	14 (13)	－ (－)	－ (－)	14 (13)	－ (－)
めしや 宮本むなし	66 (6)	－ (－)	2 (－)	64 (6)	5 (－)
かつや	36 (16)	1 (－)	－ (－)	37 (16)	7 (2)
新業態	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	1 (－)
国内合計	426 (37)	7 (－)	6 (1)	427 (36)	34 (5)
海外店舗	6 (4)	3 (2)	2 (2)	7 (4)	3 (1)
国内外合計	432 (41)	10 (2)	8 (3)	434 (40)	37 (6)

() 内はFC・のれん分け店舗数、海外においては合弁事業店舗数

※「にぎり長次郎」業態には「CHOJIRO」業態を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、286億36百万円（前連結会計年度末比21億32百万円の減少）となりました。

流動資産は、111億76百万円（前連結会計年度末比19億72百万円の減少）となりました。これは主に、現金及び預金の減少18億39百万円などであります。

固定資産は、173億60百万円（前連結会計年度末比1億53百万円の減少）となりました。これは主に、のれんの減少86百万円などであります。

流動負債は、63億41百万円（前連結会計年度末比13億6百万円の減少）となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金の減少5億22百万円、未払法人税等の減少2億40百万円などであります。

固定負債は、79億82百万円（前連結会計年度末比9億22百万円の減少）となりました。これは主に、長期借入金の減少5億35百万円、社債の減少3億7百万円などであります。

純資産は、143億11百万円（前連結会計年度末比96百万円の増加）となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ17億33百万円減少し、89億98百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、5億18百万円（前年同期は同4億95百万円）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益4億39百万円、減価償却費7億23百万円、法人税等の支払額4億67百万円などであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、6億42百万円（前年同期は11億3百万円の収入）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出6億86百万円、定期預金の払戻による収入1億6百万円などであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、16億6百万円（前年同期は同5億25百万円）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出10億58百万円、社債の償還による支出3億7百万円、配当金の支払額1億66百万円などであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月11日の決算短信に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,838,502	8,998,701
売掛金	727,663	722,985
商品	37,923	37,805
原材料及び貯蔵品	787,256	786,326
その他	757,544	630,286
流動資産合計	13,148,890	11,176,105
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,801,673	2,856,031
土地	2,832,185	2,832,185
その他(純額)	2,540,582	2,511,352
有形固定資産合計	8,174,440	8,199,570
無形固定資産		
のれん	2,449,528	2,363,498
その他	955,493	864,648
無形固定資産合計	3,405,022	3,228,146
投資その他の資産		
投資有価証券	698,768	713,202
長期貸付金	1,000,642	972,514
差入保証金	3,191,254	3,177,371
繰延税金資産	648,333	638,731
その他	402,905	438,329
貸倒引当金	△8,193	△7,702
投資その他の資産合計	5,933,710	5,932,447
固定資産合計	17,513,174	17,360,163
繰延資産	106,542	99,832
資産合計	30,768,606	28,636,101

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,354,133	1,208,364
1年内償還予定の社債	615,000	615,000
1年内返済予定の長期借入金	1,675,520	1,153,020
未払金	2,010,721	1,875,199
未払法人税等	497,408	256,530
賞与引当金	300,917	331,520
その他	1,194,764	902,220
流動負債合計	7,648,465	6,341,854
固定負債		
社債	3,980,000	3,672,500
長期借入金	2,521,481	1,985,487
再評価に係る繰延税金負債	82,947	82,947
繰延税金負債	145,868	140,259
役員退職慰労引当金	27,753	27,753
資産除去債務	672,272	674,441
その他	1,475,185	1,399,259
固定負債合計	8,905,508	7,982,648
負債合計	16,553,973	14,324,503
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,532,856	8,532,856
資本剰余金	4,981,675	4,981,675
利益剰余金	1,246,810	1,297,412
自己株式	△245	△245
株主資本合計	14,761,096	14,811,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	261,692	271,709
繰延ヘッジ損益	-	40,042
土地再評価差額金	△962,306	△962,306
為替換算調整勘定	19,260	12,369
その他の包括利益累計額合計	△681,352	△638,184
非支配株主持分	134,889	138,084
純資産合計	14,214,633	14,311,598
負債純資産合計	30,768,606	28,636,101

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	21,695,502	21,908,634
売上原価	7,496,089	7,357,757
売上総利益	14,199,412	14,550,877
販売費及び一般管理費	13,939,226	14,040,721
営業利益	260,185	510,155
営業外収益		
受取利息	8,604	6,614
受取配当金	8,978	7,163
受取家賃	37,026	36,104
為替差益	25,437	31,708
雑収入	35,985	25,612
営業外収益合計	116,032	107,203
営業外費用		
支払利息	64,709	55,733
不動産賃貸費用	30,138	29,098
雑損失	24,631	48,684
営業外費用合計	119,479	133,517
経常利益	256,738	483,841
特別利益		
子会社株式売却益	284,325	—
賃貸借契約解約益	—	11,018
特別利益合計	284,325	11,018
特別損失		
固定資産除却損	17,180	17,229
減損損失	7,567	34,620
リース解約損	—	3,780
特別損失合計	24,748	55,629
税金等調整前四半期純利益	516,314	439,230
法人税、住民税及び事業税	294,613	237,469
法人税等調整額	△4,065	△18,079
法人税等合計	290,547	219,389
四半期純利益	225,766	219,840
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,491	3,194
親会社株主に帰属する四半期純利益	215,275	216,645

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	225,766	219,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,788	10,017
繰延ヘッジ損益	—	40,042
為替換算調整勘定	—	△6,891
その他の包括利益合計	44,788	43,168
四半期包括利益	270,555	263,009
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	260,063	259,814
非支配株主に係る四半期包括利益	10,491	3,194

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	516,314	439,230
減価償却費	719,997	723,485
のれん償却額	86,030	86,030
子会社株式売却損益(△は益)	△284,325	—
賃貸借契約解約損益(△は益)	—	△11,018
減損損失	7,567	34,620
賞与引当金の増減額(△は減少)	23,822	30,602
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△770	△490
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,825	—
受取利息及び受取配当金	△17,583	△13,777
支払利息	64,709	55,733
固定資産除却損	17,180	17,229
売上債権の増減額(△は増加)	58,109	4,643
たな卸資産の増減額(△は増加)	47,619	574
仕入債務の増減額(△は減少)	△233,941	△144,966
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,963	△183,109
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	137,481
未払金の増減額(△は減少)	△181,736	△132,407
その他	△20,024	△8,729
小計	799,182	1,035,132
利息及び配当金の受取額	10,613	7,562
利息の支払額	△64,699	△56,708
法人税等の還付額	20,770	—
法人税等の支払額	△270,164	△467,456
営業活動によるキャッシュ・フロー	495,703	518,530
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△728,244	—
定期預金の払戻による収入	374,649	106,240
有形固定資産の取得による支出	△968,564	△686,104
子会社株式の売却による収入	2,520,000	—
無形固定資産の取得による支出	△62,944	△16,934
差入保証金の差入による支出	△40,045	△67,630
差入保証金の回収による収入	75,146	50,732
建設協力金の支払による支出	△45,766	△36,500
建設協力金の回収による収入	44,089	47,837
その他	△64,583	△39,869
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,103,736	△642,228
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	350,000	—
社債の発行による収入	683,793	—
長期借入金の返済による支出	△1,073,116	△1,058,736
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△82,759	△73,808
社債の償還による支出	△237,500	△307,500
配当金の支払額	△166,044	△166,043
財務活動によるキャッシュ・フロー	△525,626	△1,606,088
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,947	△3,774
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,085,760	△1,733,561
現金及び現金同等物の期首残高	8,532,038	10,732,262
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,617,799	8,998,701

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。